



## 「かつしか郷土かるた全区競技大会」を開催しました



子どもたちが葛飾の自然や文化、歴史等が盛り込まれた「かつしか郷土かるた」で競技することを通じて、ふるさと葛飾についての知識や理解を高め、郷土愛の醸成を図るとともに、地区同士の交流を深める機会とするために、各地区の代表者を集めた「全区競技大会」を開催しています。

4年ぶりとなった「全区競技大会」は、第10回大会として2月25日にテクノプラザかつしかで開催されました。

大会は「小学校3年生の部」と「小学校4年生以上の部」の2部制で行われ、区内の青少年育成地区委員会からそれぞれ選出された全36チームが出場し、葛飾区のチャンピオンを目指して激闘を繰り広げました。選手たちは、事前に作戦を練るなどチームワークを発揮しながら競技に取り組みました。



また、今年度は新たな試みとして、小学校3年生の部の読み手を金町中学校アナウンス部の生徒に担当していただきました。

令和5年度は第11回目となる大会が開催されます。小学3～6年生の皆さんの出場をお待ちしています。

生涯学習課 ☎03-5654-8474



### 大会結果

小学校3年生の部	優勝	金町地区
	準優勝	立石地区
	3位	新小岩北地区
小学校4年生以上の部	優勝	奥戸地区
	準優勝	金町地区
	3位	西水元地区



▲小学校3年生の部 優勝  
金町地区代表チーム



▲小学校4年生以上の部 優勝  
奥戸地区代表チーム

## 第13期葛飾区社会教育委員の会議が「記録と提言」をまとめました

**テーマ** 「社会の急変を契機として、これからの生涯学習と生涯スポーツを考える」

生涯学習課 ☎03-5654-8479

この3年間のコロナ禍で、暮らしは一変し、区民の皆さんの学びや文化・スポーツ活動の状況も変わったのではないのでしょうか。

博物館や図書館、スポーツ施設も、休館した時期があり、講座やイベントなどの事業も、中止したり人数を制限したりせざるを得ませんでした。一方で、オンライン講座や動画配信、電子書籍サービスなど、新たな取組も始まりました。

このような状況を受け、「これまで経験したことがなかったこの状況を記録して後世に残そう」という社会教育委員の発案で「記録と提言」がまとめられました。「記録と提言」は17回重ねた会議の集大成であるとともに、「学びを止めない」ために試行錯誤した経過と、その評価と課題が書かれています。

### 【閲覧場所】

区立図書館、地区センター、学び交流館、にこわ新小岩、生涯学習課(区役所4階430番)

区ホームページからもご覧になれます。



### 「社会教育委員」とは

葛飾区社会教育(学校教育以外の様々な教育活動)の、これからのあり方を検討している方々です。「社会教育法」という法律によって置かれています。区民や学識経験者、小・中学校校長から、あわせて8人が教育委員会の委嘱を受け、2年間の任期で活動しています。



▲3月7日に社会教育委員の会議の大島英樹議長から、教育長に「記録と提言」が手渡されました